

**気持ちを込めています**

青木 茂さん(上竹田)

神林に“ソースかつ丼 我山”を開いて8年目を迎える青木さん。納得したお肉を使うことだけでなく、そのお肉の最高の味を引き出すパン粉やソースの研究にも余念がありません。「立地の良くないお店にわざわざ足を運んでくれるお客様に最高の笑顔で帰っていただきたいから」と、ひと品ごとに感謝の気持ちを込めています。

(9月8日 ソースかつ丼 我山にて)

働く姿

オールドスター野球大会

8月15日(木)、トレーニングセンターグラウンドにて、50歳以上のプレーヤーのみで競われるオールドスター野球大会が行われました。前日の夏祭り山形じゃんずらの疲れや二日酔いを感じさせない軽快な動きで、白熱した試合が展開されました。令和最初の優勝は大池、準優勝は上竹田となりました。



8月25日(日)、ふるさとの流れよ美しくくすぐり出して川をきれいに大作戦と題して河川清掃が行われました。村役員や一般から30名以上が集まりました、大きいゴミもあり大変でしたが、「川についていてもわかり、いい企画」「毎年やった方がいい」との声がありました。



川をきれいに

地震総合防災訓練

9月1日(日)、山形村地震総合防災訓練が各地区で行われました。午前9時に訓練開始の告知放送が流れ、一時避難場所への避難を行い、その後各地区の公民館などの二次避難所へ集合し安否確認報告などが行われました。各地区では、消火器・消火栓やAEDの取り扱い訓練などを区分民が体験し、いざという時に備えました。



中大池地区では消火栓訓練などの後、自主防災会の役員が「避難所運営ゲーム」を行いました。震度6強の地震が発生した想定で、さまざまな事情を抱え避難して来る住民にどのように対処していくかを真剣に考えていました。実際に避難所を運営するような災害が起こらないことを願いますが、こうした訓練をしておくことは重要だと感じました。



告知板

◆第69回山形村総合文化祭 参加者募集のお知らせ◆

個人や団体、サークル活動で作った作品を展示したり、ステージで日ごろの成果を発表してみませんか？

多くの皆さまの参加をお待ちしております！

- 開催日** 11月2日(土) 3日(日)
- 会場** 農業者トレーニングセンター
 - 芸能(ステージ)発表:ふるさと大ホール
 - 展示発表・ワークショップ:体育館ほか
- 申込** 10月2日(木)までにトレーニングセンターへ申込み
- 打合せ** 申込者と以下の日程で打合せを行います。
 - 芸能(ステージ)発表 10月4日(金) 午後7時30分～
 - 展示発表・ワークショップ 10月11日(金) 午後7時30分～
 いずれもトレーニングセンターにて行います。

問合せ 山形村公民館 (☎98-3155)

◆あなたが残したい山形村の風景 第3回フォトコンテスト◆

- 応募条件** 風景写真で、応募点数は一人2点まで、入賞は一人1点とします。入賞作品の著作権は主催者に帰属します。(応募作品は返却しません) 山形村在住者
- 写真サイズ** サービスプリントの「L」判 デジタル画像の場合は、8MB以上
- 審査表** 山形村公民館 ほか (各賞受賞者には記念品を贈呈します)
 - 最優秀賞:1点 ●優秀賞:2点
 作品は、次年度の生涯学習カレンダーへ掲載させていただきます。
- 締切** 10月25日(金)
- 問合せ・応募先** 山形村公民館 (☎98-3155)

山すそ

あんなに暑かった夏も終わりを迎え、朝晩はすっきり涼しくなりました。寝苦しい夜など今年の暑さは大変であったが、寒い冬よりは暑い夏の方が私は好きだ▼とは言っても、季節は巡り秋を迎える。実りの季節であり、村民の皆さんも楽しみが多いと思う。そんな中、私にとってこの秋の一大イベントとして高校卒業30周年の記念事業が控えている▼地元で働いていることと仕事柄、実行委員会の会計を引き受けることになった。高校時代にあまり接点のなかった実行委員会のメンバーも多いが、会議を重ねる中で新たなつながりが生まれた。また、当時の生徒会長の妻が、学生時代私と同じサークルにいた後輩であったことが分かるなど、不思議なつながりを発見することもできた▼卒業30年を経て生まれる同級生との新たなつながりに喜びを感じると共に、「館報やまがた」も村民同士をつなぐツールの一つになればと願いながら、誌面づくりに取り組んでいこうと思う。

図書館からのお知らせ

* 伝承館とのコラボ企画

①「県宝おひろめ展」

10月8日(火)～27日(日)

昨年、長野県宝に指定された5つの縄文土器を図書館に展示します。

②「ドキドキ♥土器しおりづくり」

縄文土器をつかって、しおりを作ります。自分だけのオリジナルしおりを楽しみましょう。

期日：10月20日(日) 9:30～

場所：トレーニングセンター

「めばえの部屋」

定員：20名

申し込み：山形村図書館 ☎98-3155

* 臨時休館のお知らせ

10月13日(日)の村民運動会の日には休館となります。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK No.43

編集＝山形村図書館

夏休み工作教室で 鉾石ラジオを作ったよ

昨年の文化祭で大好評だった、久保田長利さんの『懐かしの音風景 鉾石ラジオ』展。今度は実際に作ってみようということで、夏休みの工作教室が実現しました。

7月27日(土)、講師は再び久保田さんにお願いしました。はんだごてやラジオペンチを携えて、やる気満々の親子7組が参加しました。まず、丁寧にコイルを巻いてい



きます。重ならないようにぎつちりと。みんな真剣です。次はいよいよ、はんだを使って端子を金属線につないでいきます。はんだ付けは初めてという人もいれば、子どものころ鉾石ラジオを作ったというおじいちゃんもいました。はじめはおっかなびっくりだった人も、だんだん素早くはんだ付けができるようになってきました。すべての配線が出来上がり、いよいよイヤホンで自分のラジオを聞いてみます。「わー、聞こえるー!」「音ちっちゃい、でも聞こえるよ!」

途中からSBCラジオのインタビュウも入り、「ずっと作ってたので感激です」「聞こえました。2時間頑張った甲斐がありました」など、はずんだ声が聞かれました。

最後に、自分のラジオに記名をして終了。「自分の作ったラジオで聞いたこと、絶対に忘れないはず」と笑顔の久保田さんでした。

やさいでべったん エコバックを作りました

長かった梅雨が明け、夏野菜がたくさん採れるようになった8月10日(土)、野菜でスタンプあそびをしました。

大人7人、子ども16人がトレーニングセンターに集まりました。『やさいでべったん』(よしだきみ

まろ)『やさいのおなか』(ぎうち

かつ)の読み聞かせを楽しんだ後、さっそく野菜を切って、無地のエコバックにスタンプをしていきます。水に強いアクリル絵の具を使用しました。

ピーマンやオクラの輪切りは花のように、インゲン豆の輪切りは雨粒のように、タマネギの輪切りを緑にぬってペタペタつなげたら、あおむしくんになっちゃった。ステキなマイバッグができました。



秋の図書館企画

「水彩画でブックカバーを作ろう」

繊維の入った丈夫な和紙に好きな絵や色を付けて、文庫本サイズのブックカバーを作ります。

日時：10月19日(土)

10時～11時30分

会場：トレーニングセンター

ふるさと大ホール

講師：若狭宣子さん(画家)

材料費：500円

大人対象・定員：15人

申し込み：山形村図書館

☎98-3155

おすすめ新着本紹介

『よるになると』

松岡 達英 (福音館書店)

花の蜜をもとめて虫たちが集まる昼の公園。夜になると、別の虫たちが活動を始めます。生き物たちがくらす



『北極と南極の「へえ〜」くらべ
てわかる地球のこと』

中山 由美 (学研プラス)

北極と南極をくらべると、似ているようで、違うところがいっぱい。両極の違いを知り、地球環境の過去とこれからを考えます。



『走る奴なんて馬鹿だと思ってた』 松久 淳 (山と溪谷社)



運動とはまったく無縁だった作家が、45歳にしてマラソンにハマります。愉快なマラソンエッセイです。

『愛を歌え』 鈴掛 真 (青土社)



同性愛者を公表している歌人の初めての詩集。まつすぐにうたわれる愛の歌を、素直な気持ちで受けとめたくになります。



村長表敬訪問

第64回全国高等学校
軟式野球選手権大会出場

兵庫県姫路市
ウイंक球場 他にて



大池 柊希さん
(下大池)

第50回全国中学校
新体操選手権大会出場

奈良県橿原市
ジェイテクトアリーナ奈良にて



増澤 さなさん
(上竹田)



わくわくクラブ

今年も山形小学校では、わくわくクラブが開催されています。
さまざまなクラブがあり、児童は好みのクラブを選んで活動を行います
が、その全てのクラブは地域の方が先生となり、子どもたちとふれあいな
がら教えています。村の宝でもある子どもたちを地域の方も含めて育てて
いく。とても素晴らしいことだと思いますか？
わくわくクラブは、年5回開催される予定です。

通学学舎

8月26日(月)〜29日(木)、通学学舎が開校しました。児童たちの自立を目的とした活動で今年で8回目となります。

親元を離れ、トレーニングセンターに宿泊まりし学校へ通いますが、朝晩の食事もサポートを受けながら自分たちで作ります。子どもたちが成長する上で、とても良い活動だと思いました。



みんなで協力して夕飯をつくりました！

トレセンから小学校へ元気に『いってきまーす！』



自然を楽しむ

8月18日(日)、鷹の窪自然公園にて子ども会育成会主催のチャレンジ広場が行われました。非常に蒸し暑い気候でしたが、ジュニアリーダーが状況をみて適度に休憩を入れたり、みんなで楽しい一日を過ごしました。

午前中はお昼ごはん作りですが、メニューは例年とガラッと変わってシチュー on ライス、春雨サラダ、クレープと彩り豊かなランチタイムとなりました。キャンプに冷たいデザートという発想と、それを実現する企画力に頼もしさを感じました。

午後はスケッチ班、クラブト班、水鉄砲作り班に分かれ、思い思いに自然を楽しみました。一緒に作品を作ること、新しい刺激をたくさん得られたのではないのでしょうか？
楽しい夏の思い出ができてよかったですね。



薪割りみんなががんばったぞ！

吹奏楽パレード



8月25日(日)、セイジ・オザワ松本フェスティバル2019のオープニングイベントとして行われる吹奏楽パレードに、鉢盛中学校吹奏楽部が参加しました。

松本市内外から約50団体が参加し、伊勢町通りから松本城までを演奏しながら進む大きなパレードでした。

澄み切った晴天の中、街頭の声援に応えるかのように元気に、堂々とした姿で演奏し、行進していました。参加した生徒が額に汗をにじませながら一生懸命、でも楽しそうに演奏している姿が印象的でした。

中学校3市村防災訓練



8月30日(金)、鉢盛中学校にて3市村防災訓練が行われました。当日は雨のためグラウンドでの消火活動訓練は中止になりましたが、校舎内での避難訓練が行われました。消防団も各市村が整列し緊張感のある中、先生方も大きな声で人員報告をされていました。その後3グループに分かれ煙道訓練、搬送訓練、救急訓練が行われ、いざという時どうするか生徒たちも考え取り組んでいました。

中学校資源物回収



9月7日(土)、鉢盛中学校の生徒とPTAによる資源物回収が行われました。

各家庭から集められた缶を役場東側駐車場で分別し(今年アルミ缶のみの回収だったため)パッカー車に移していました。

朝から残暑の厳しい日だったので、参加した生徒・保護者は汗を流しながら回収作業を行っていました。

やまのこ人形芝居



9月16日(月)、いちいの里にてやまのこ保育園主催の人形芝居がありました。松本市在住で、海外でも活動をする、人形芝居燕屋“さん”が上演する工夫いっぱい腹話術や人形劇には、子どもだけでなく大人も大笑いでした。

小学校PTA作業

9月8日(日)、山形小学校でPTA作業が行われ、普段子どもたちが掃除できない場所などを重点的に作業しました。今回は運動会が近いこともあってテント張りも行われ、朝から暑い1日でしたが、参加された保護者は先生方と協

力しあいながら作業をしていました。



重たいテントもなんのその！

第71回村民運動会のお知らせ

今年も山形村を挙げてのスポートの季節がやってきました。次のとおり開催を予定していますので、多くの村民のみなさんで、運動会を楽しみましょう。

日時 10月13日(日)
午前8時30分～

場所 農業者トレーニングセンター
グラウンド

色分け

- 上大池分館……ピンク
- 中大池分館……水色
- 小坂分館……緑色
- 下大池分館……赤色
- 上竹田分館……黄色
- 下竹田分館……オレンジ

その他

雨天中止。決行の場合は当日の朝6時過ぎに花火2発を打ち上げます。

その他不明な点は、各分館または、山形村公民館(☎98-3155)までお問い合わせください。



長寿を祝い、 日々の健康に 感謝します

ピアやまがた敬老祭



やまっちも一緒にお祝いしました！

9月7日(土)、特別養護老人ホームピアやまがたにて敬老祭が開催されました。今年は一「一娛一笑」(いちごいちえ)と笑う令和に福来る」と題し、式典や演芸会など、利用者のご家族の方が楽しい1日を過ごしていました。

山形村敬老会

9月11日(水)、トレーニングセンターふるさと大ホールにて山形村敬老会が開催されました。今年も130人を超える多くのみなさんが来場され、保育園児の歌のプレゼントや山形瓜太郎&砂由莉による歌謡ショーを楽しみました。祝宴ではおいしいお酒を片手に旧友との再会を祝い、想い出話に花を咲かせ笑顔であふれたひと時を過ごされていました。みなさんいつまでもお元気で過ごしてください。

保育園児の歌からは元気をいっぱいもらいました。退場時にはハイタッチして交流しました。



懐かしい曲も多く、手元に配布された歌詞を手と一緒に歌いました。



万歳！来年も元気で会いましょう！

手作りじゃがバター

公民館と地域おこし協力隊の共同企画「じゃがいも収穫&バターづくり」じゃがバターを食べよう！が8月17日(土)に行われました。

まず、地域おこし協力隊が借りている畑に行き、立派に育ったじゃがいもを収穫する体験を行いました。その後、



場所をトレーニングセンターの調理室に移し、収穫したじゃがいもを蒸かし、その間に生クリームからバターを作つて、採れたて・出来立てのじゃがバターとなりました。参加された方は「子どもにとって初めての農作業になった。貴重な体験が出来たし、バターづくりも簡単に美味しくできてよかったです」と笑顔で話してくれました。協力隊の穴澤さんは「笑顔で収穫してくれて嬉しかった。次回も畑でのイベントを企画したい」と意気込みを聞かせてくれました。

村民登山@鉢盛山

9月12日(木)、公民館主催の村民登山が行われました。今年身近な山でもある鉢盛山に登ってきました。

登山口に着いた頃には、霧雨煙るあいにくの天候となり、カッパを着用して登山を開始しました。ぬかるむ山肌に足を取られながらも中間地点では霧を抜けて雲海から遠方を望むほどに快晴となりました。3時間ほどかけて登頂しましたが、山頂からの景色は絶景。北には穂高連峰・槍ヶ岳、北



雲海からの景色



山頂でパシャリ♪

西には乗鞍岳、南西には御嶽山と名だたる山々の迫力を存分に見ることができました。参加者からは、「いつか鉢盛山に登ってみたいだったので、念願が叶った」や「絶景を見にまた鉢盛山に登頂したい」といった声も聞かれ、充実した一日となりました。

風

(敬称略)

おめでた(子・親)

- 唐沢 郁斗・清人・下竹田
- 落合 泰祐・祥希・上竹田
- 村上 絢飛・恭兵・下竹田
- 瑞恵・下竹田
- おくやみ
- 簗町 輝美・90歳・下大池
- 青沼いく子・69歳・上竹田

山スポ

〜 Yamagata sports 〜

すこやか杯



松本地域内外より大勢のサッカー少年・少女が集まりました！



選手宣誓
大池杏奈さん

8月25日(日)、子ども会育成会主催の第33回山形すこやか杯が、トレーニングセンター・小学校・サンリンの各グラウンドで行われました。山形少年サッカークラブは、5年生・4年生の2チームが参加しました。試合は惜しくも優勝は逃しましたが、5年生キャプテンの大池杏奈さんが選手宣誓で誓ったように、みんなで励まし合い最後まで走りきり、夏の思い出をもう1つ作ることができました。

村民ゴルフ大会

9月4日(水)、豊科カントリー倶楽部にて第22回山形村民ゴルフ大会が行われました。

霧、日射し、降雨と目まぐるしく変わる状況に翻弄されつつも、154名の参加者がプレーを満喫しました。筆者も20年近くゴルフを嗜んでいます。が、平日に100名を超える参加者が集まるコンペは他に知りません。末永く引き継がれ、村民の交流の場になってほしいと願います。



村民マレットゴルフ大会

8月25日(日)、村民マレットゴルフ大会がなろう原公園で行われました。前日から天候が心配されましたが、当日は天気がよく、開会式では優勝カップの返還があり参加者は優勝目指して、日頃の成果を発揮して歓声と落胆の音が響き渡り、それぞれ楽しんでいました。



ナイスイン！

- | | | |
|------------|----|------|
| 優勝 | 青木 | 茂さん |
| 準優勝 | 笹川 | 和祐さん |
| ベストグロ (男子) | 上條 | 五大さん |
| ベストグロ (女子) | 川上 | 幸子さん |



ナイススイング！

今注目のバドミントン

9月6日(金)、トレーニングセンター体育館にてスポーツ推進委員会主催のバドミントン教室が開講しました。

小学生から大人まで、二十数名が参加しました。ラケットの握り方から正しいスイングの方法など説明を受け、二人一組のペアで実践しながら技術の身に付けていきました。



上大池マレットゴルフ大会

9月15日(日)、なろう原公園マレットゴルフ場にて、上大池分館主催のマレットゴルフ大会が行われました。

絶好の秋晴れの中、参加された33名の方は、マレットゴルフとコミュニケーションを楽しんでいました。



少年・少女の育成 にかける

山形柔道クラブ **克己塾**

こっ き じゅく
塾長 **神農 来栄さん**
(下大池)



柔道を通して『あいさつが出来る心の優しい子を育てたい』という思いで、山形村に山形柔道クラブ『克己塾』を立ち上げたのは12年前のこと。現在までに17人の生徒を全国大会へ導いてきました。10月に行われる第28回日整（日本柔道整復師会）全国少年柔道大会では、長野県代表監督として選抜選手を率いることとなった神農さん。「いつか山形村から日本一の選手を輩出したい」という夢を胸に、今日も熱や愛のこもった指導に取り組みます。



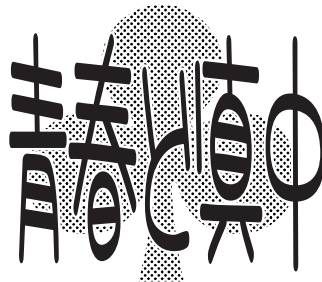
成人式で

森 仁美さん

上大池
おとめ座

上条 太一さん

上大池
おうし座



研究も続けたい



デザイナーを目指して



成人式で、新成人を代表して『誓いの言葉』を宣言した仁美さん。
東京の大学に進学し、臨床検査技師を目指して勉強をしています。
成人式の直前には「緊張している…」と落ち着かない様子で話してくれながらも、式では立派に、堂々とした姿でスピーチをしていました。成人式の翌週には、現在学んでいる基礎医学、遺伝子疾患について学会で発表することになったようです。
将来は「病院で働きながら、できれば研究も続けていきたい」と語ってくれました。

名古屋の大学に進学し、プロダクトデザインの勉強をしている太一さん。家具やインテリアなどの分野で、フリーランスのデザイナーになることを目指して頑張っています。休日も早起きをして、朝日を浴びながらデッサンをし、感性を磨いているそうです。
そんな太一さん、現在は筋トレにも熱中しているとのこと。ほぼ毎日、継続して行っているそうです。
デッサンも筋トレも、「続けていこううちに成長を感じられるのが嬉しい」と笑顔で語ってくれました。